



## 第25回愛知県理学療法学会

### 代表理事コラム

- 「第51回理学療法士・作業療法士国家試験結果を踏まえて」
- 公益社団法人 愛知県理学療法士会 部局だより
- 第25回愛知県理学療法学会報告
- 愛知県理学療法士会・愛知県理学療法学会主催の研修会・その他の研修会

## 代表理事コラム

### 第51回理学療法士・作業療法士国家試験結果を踏まえて

公益社団法人 愛知県理学療法士会 代表理事 鳥山 喜之

さて、2月29日に第51回理学療法士・作業療法士国家試験の合格発表があり、その合格率は、理学療法士74.1%、作業療法士87.6%で、理学療法士はここ数年低下傾向であったが第46回の74.7%より低く、理学療法士は4人に1人は不合格という非常に低い結果となった。特に理学療法士は、例年80%を下回ったことがなく。県下の病院、特に回復期リハビリ棟を運営している医療機関では、事業計画、予算の見直しを行わなくてはならない程大きな打撃をこうむったことであろう。

例年と比較して試験問題の傾向も変わったことも確かであるが、我々としては謙虚に受け止め、理学療法士の「量より質」へと時代に入ったと私は確信する。また、高齢化の進展に伴い疾病構造が変化していく中で、「治す医療」から「治し、支える医療」への転換が求められるとともに、「団塊の世代」が全て75歳以上となる平成37年(2025年)に向けて、地域包括ケアシステムの推進と医療機能分化・強化・連携に関する充実等の推進に向けて、平成28年度診療報酬改定は行われた。

リハビリテーション関連では、疾患別廃用症候群の新設、初期加算・早期加算の算定要件、ADL維持向上等体制加算の施設基準の見直し、回復期リハビリテーシ

ン病棟におけるアウトカムの評価があり、さらに要介護認定者に対するの医療保健・介護保険リハビリテーションの提供の仕方がより明確となった。

組織全体の職員教育として、OJT(仕事上指導)、OFF-JT(集合研修)、SDS(自己啓発)があり、一般的に「教育の3本柱」と言われ、職員の知識、技術、態度など資質向上だけでなく、地域から信頼される組織を目指す上で重要な取り組みである。

平成23年2月に厚生労働省より、新人看護職員が基本的な臨床実践能力を獲得するための研修として、医療機関の機能や規模にかかわらず新人看護職員を迎えるすべての医療機関で研修を実施することができる体制の整備を目指して「新入看護職員研修ガイドライン」が作成された。

1人職場や、回復期リハビリテーション病院での多数の新卒者雇用に伴い、理学療法士の質の低下が懸念される状況で、臨床実習期間が短くなり、卒然教育と臨床現場での乖離が生じている現状、今後このようなガイドラインを作成することは急務であるとともに、士会として、地域のブロックを活用するなど、この課題に真剣に取り組んでいかなくてはならないと感ずる。

#### 代表理事会務報告(平成28年1月1日～3月31日)

1月16日(土)	愛知県理学療法士会理事会
1月17日(日)	新人教育プログラム研修会
1月18日(月)	愛知県在宅療養支援診療所連絡会
2月13日(土)	地域リハビリテーション専門職介護予防指導者育成事業地区研修会
2月15日(月)	平成27年度愛知県在宅医療推進協議会
2月15日(月)	愛知県在宅療養支援診療所連絡会
2月21日(日)	リハビリテーション教育評価機構評価員研修
2月27日(土)	第11回愛知県医療ソーシャルワーカー学会開会式
3月4日(金)	星城大学リハビリテーション学院卒業式
3月4日(金)	名古屋市在宅医療・介護連携推進会議
3月10日(木)	東名古屋附属リハビリテーション学院卒業式
3月11日(金)	あいち福祉医療専門学校教卒業式
3月11日(金)	名古屋市在宅医療・介護連携支援センター開所式典
3月11日(金)	職能局セミナー(平成28年度診療報酬説明会)
3月12日(土)	福井県理学療法士会公益法人化記念式典・祝賀会
3月13日(日)	第25回愛知県理学療法学会学術大会
3月16日(水)	東海医療科学専門学校卒業祝賀会
3月18日(金)	平成27年度トライデントスポーツ医療看護専門学校卒業式
3月19日(土)	愛知県理学療法士会理事会
3月20日(日)	平成27年度訪問リハビリテーション実務者研修
3月21日(月)	3協会合同都道府県士会長会議
3月27日(日)	地域リハビリテーション専門職介護予防指導者育成事業全体報告会
3月28日(月)	愛知県在宅療養支援診療所連絡会



**職 能 局**      **業務推進部**  
 部長 石田 悦二

**<ご挨拶>**

新入会員の皆様、遅ればせながら国家試験合格おめでとうございます。

これからは、理学療法士として日々悩み、喜び、自己研鑽しながら、お一人お一人の速度で成長・進化していただけるように祈念しております。

さて、業務推進部では今年度も会員皆様のお役に立てるような研修会や事業運営に努めてまいります。その際は是非奮ってご参加ください。

今後も当部の活動にご理解とご協力の程よろしくお願ひ申し上げます。

**<ご案内>**

**①. 第1回研修会について**

6月18日(土)に今年度の業務推進部第1回研修会を開催いたします。

テーマは恒例となりました『理学療法(士)のこれまでと、これから。』です。

第3弾となる今回はNPO法人愛知県理学療法学会理事長で名古屋学院大学の青木一治先生にご講演いただきます。

サブタイトルを『～とある理学療法士のつづやき…臨床・教育・管理・未来～』として、先生の長年の経験から「臨床、教育、管理、療法士の将来など」について、先生の知見や思いをダイレクトに、若い世代から中堅、管理職に従事されている方まで幅広い世代にむけてご講演いただきます。

**②. 第2回研修会について**

7月23日(土)に第2回研修会を開催いたします。

テーマは『リハビリテーション専門職の職域と社会保障制度』と題して、①医療保険制度の概要とリハビリテーション ②障害児・者における制度とリハビリテーション ③介護保険制度とリハビリテーションの三部構成で開催いたします。それぞれの領域に熟知した先生方をお招きして、新人からベテランの方まで分かりやすくご講義いただきます。

上記①. ②. とともに申込方法等詳細は、本ニュースの研修会情報および県士会ホームページをご覧ください。会員皆様はもちろんのこと職場や関連施設のリハビリテーション専門職および多職種の方々もお誘い合わせのうえ是非ご参加ください。多くの皆様のご参加をお待ちしております。



**職 能 局**      **保険部部長**  
 部長 岡 季子

平素は保険部活動にご理解とご協力を賜りありがとうございます。平成28年診療報酬改定では①地域包括ケアシステムの推進と医療機能の分化・強化、連携に関する視点②患者にとって安心・安全で納得できる効果的・効率的で質が高い医療を実現する視点③重点的な対応が求められる医療分野を充実する視点④効率化・適正化を通じて制度の持続可能性を高める視点の下、

評価や要件の見直しが図られました。現場では省令をはじめ告示・通知等を正しく理解し、適切な運用につなげる必要があります。保険部ではNPO法人愛知県理学療法学会の場等を利用し個別相談会を開催し、会員の皆様から制度に係る情報を広く収集・分析し、速やかな伝達ができるよう努めていきます。また詳細日時については後日HP等でご連絡させていただきます。今後とも宜しくお願ひ致します。

**社会局** **健康福祉部**  
部長 竹内 有三

**新会員の皆様、合格おめでとうございます！**

本年度より健康福祉部部長を務めさせて頂きます竹内有三と申します。

健康福祉部では公益事業を通して、地域の保健・福祉・教育・健康増進の向上及び貢献していくことを目的に活動しております。今年度も隔年開催の、「愛知県風船バレーボール大会」をはじめ下記記載の行事を通してスポーツ選手や指導者・地域在住の高齢者や障がい者、リハビリテーションに関わる多くの職種の方々に、少しでもご参加頂けるような活動（公益事業）を継続していく予定です。

多くの会員の皆様と、事業を通して一緒に活動することで、理学療法士が社会に貢献できるように尽力させて



**社会局** **ニュース編集部**  
部長 後藤 亮吉

新会員の皆様、合格おめでとうございます。

ニュースは年4回（5月、8月、11月、2月）発行いたしますので、各部局・委員会の活動報告、研修会案内、求人情報等の掲載に是非ご利用ください。



**常設委員会** **白書委員会**  
委員長 西山 知佐

第3版となる愛知県理学療法白書は、各部局の事業報告や会員個人調査の結果、医療・介護施設調査の結果を一つにまとめ、今年度上半期に公開の予定です。



**特設委員会** **災害対策委員会**  
委員長 西山 知佐

災害対策委員会が設立されて5年近くになります。この間に、多くの方々に研修会に参加していただきました。併せて愛知県との連携を強化してほしい、災害時の理学療法士の役割を提示してほしい等のご意見もいただきましたが、諸々の事情があり、なかなか進めることができませんでした。

しかし、今年に入ってから県の災害担当者より連絡が

頂きたいと考えております。会員皆様方のご助力を受け賜れますようお願い申し上げます。

**【今年度事業予定】**

- 愛知県風船バレーボール大会（10月6日木曜日）
- スポーツ傷害予防講座：名古屋東ブロック、尾張北部ブロック、尾張東ブロック、東三河ブロックで開催予定
- 高校野球メディカルサポート：春季大会、夏季大会、秋季大会
- 半田市セカンドライフフェスティバル：一般市民の体力チェック、運動指導
- 地域リハビリテーション推進事業：リハビリテーション関連職種及び介護職種への研修会等

各事業の詳細は、追って県士会ニュース、HP等でお知らせ致します。ご興味ある会員の方はぜひご参加下さい。



現在、校正作業を進めております。会員の皆様におかれましては、今夏本会ホームページ上で閲覧できるようにする予定です。しばらくの間、温かく見守っていただけると幸いです。よろしく願いいたします。

あり、今後リハビリ職種とも連携をとっていきたいとの申し出がございました。これを受け、先日作業療法士会や言語聴覚士会の担当者と共に、県の担当者と話し合いを行いました。

愛知県の災害対策において、県は関係諸団体と共に急性期の体制を整えてきましたが、亜急性期～慢性期への対応については、引き続き検討しています。特に後者においては、私たちが介入することで県民の皆様にご貢献できる可能性が高いと思われます。組織として認められ、

他職種と共に参加するためには、発災した時にいかに連携できるか、いかに派遣できる医療従事者を確保できるかがカギとなります。

将来的に本会も県の災害支援体制の中に入れるよう、引き続き努力してまいりますので、今後ともご支援・ご協力の程よろしくをお願いいたします。

### <愛知県の大規模訓練への参加>

今年8月6日(土)に県の大規模訓練が実施されます。これは南海トラフ地震を想定して、複数の県にまたがって行われる訓練です。初動期対応を中心に自治体、消防、医師会など多くの関係団体が参加して行われます。

このたび、本会も作業療法士会や言語聴覚士会と一緒に参加させていただく機会を得ました。この訓練に連動しながら参加するのは難しいですが、三士会独自で情報伝達訓練の形での参加を検討しています。なお、詳細に

つきましては、後日ホームページ等でお知らせする予定です。

上記で申しましたように、会員がこのような活動に参加できるかどうか、連携強化への第一歩となります。当日は土曜日となりますが、1人でも多くの方にご参加いただきたいと考えております。ご多忙中とは存じますが、是非ご協力よろしくをお願いいたします。

### <災害対策研修会>

毎年開催しております災害対策研修会を今年も開催いたします。

7月頃に大府市内での開催を予定しておりますが、都合により現時点での内容は未定です。近日中にホームページ等でお知らせしますので、詳細につきましてはそちらでご確認下さい。皆様のご参加をお待ちしております。

\*\*\*\*\*

## 特設委員会

### 地域包括ケア推進委員会 委員長 都築 晃

地域包括ケア推進委員長の都築晃です。

平成27年本会は、愛知県作業療法士会、愛知県言語聴覚士会と協定締結し、会として初めて愛知県から大型の地域包括ケアに関する委託事業を受けました。これは医療・介護を担う専門職能団体として県に認められた証でもあります。県民や他団体や行政に厳しく試される大変重要な1年でした。

受託した介護分野では、三士会で協議し多くの部局から協力を得て「地域リハビリテーション専門職介護予防指導者育成研修事業」、全体会、地区会4会場、報告会を開催し、延べ760名の療法士や行政職員参加にて無事盛会に終了することができました。訪問リハビリテーション実務者研修も他団体から好評を得ており、県からも高い評価を得ることができました。現在、28年度も同規模金額の受託準備を進めており、これも会員並びに三士会役員とスタッフの努力の賜物かと思えます。心より御礼申し上げます。研修会資料集も完成し近く会員施設宛に各1冊配布し、県内70市区町村の行政担当窓口へ郵送予定です。OT、ST士会からも配布される予定です。

医療分野では1/2事業補助を頂くことができ、「リハビリテーション情報センター事業」にて三士会員の地域包括ケア活動状況をアンケート調査しました。「吸引実技研修」や「チーム医療推進研修」を行い、急性期病棟、ADL維持体制向上加算や地域包括ケア病床などが地域包括ケアに重要であることを学びました。

医療・介護事業を通して共通の課題は「市区町村担当窓口(組織)の設置」でした。この課題に対し28年度は、「リハビリテーション情報センター事業」をさらに推進し、行政からの相談に応じる窓口担当者を全市区町村に配置する予定です。これは行政から事業や相談依頼があった場合、事業を担当する者ではなく、窓口や相談役として応じる役割となり、県士会との調整的役割を担います。担当地域の療法士の情報把握や地域組織化に向けた取組み、県民や会員からの相談応需、情報収集と発信など多岐にわたります。

先日の療法士国家試験問題にて地域包括ケアが出題されました。急速な社会保障変化の中で、外部から士会員に求められる資質も変化しています。これからの変化に対応できる柔軟な組織作りと他団体協力関係、会員資質向上による待遇向上に務めてゆきますので、ご協力のほど、どうぞよろしくをお願い申し上げます。

## 第25回愛知県理学療法学会大会報告

大会長 酒井 元生

去る3月13日、「刈谷市総合文化センター」において第25回愛知県理学療法学会大会を開催いたしました。開会式は、後援団体等から8名のご来賓を迎え盛大に開催されました。当日は名古屋ウィメンズマラソンと同日の開催となりましたが、1,200名を超える多くの方々にご参加頂きました。特別講演、口述発表、ポスター発表におきましては活発な討論がなされ、非常に有意義な学会大会となりました。また「認知症」をテーマとした市民公開講座では、一般市民を含め327名のご参加を頂きました。

本大会は西三河ブロック担当ということで、開催場所を刈谷駅からのアプローチが容易な「刈谷市総合文化センター」とさせて頂きました。各会場は広く、参加者の皆様も気持ちよく発表・討論できたのではないのでしょうか。今回、初めて利用する会場であり、またスタッフも大会運営に不慣れで、至らぬ点が多々あったかと存じます。皆様にはご不便をおかけしたと存じますが、何卒ご容赦いただきたく存じます。

本大会を盛会裡に終了することができましたことは、ご参加いただきました会員の皆様のおかげと感謝いたしております。ありがとうございました。今後とも特定非営利活動法人愛知県理学療法学会にご支援賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

<参加人数> 1,204名(会員883名、非会員39名、学生103名、一般市民179名)

<一般演題数> 108題(口述発表71題、ポスター発表37題)

## 愛知県士会・愛知県学会・協会主催の学会・研修会

### 第26回 愛知県理学療法学会大会

会 期:平成29年3月5日(日)

会 場:愛知県産業労働センター ウィンクあいち  
TEL 052-571-6131

テーマ:「理学療法の本質と未来予想図」

演題募集期間:

平成28年10月下旬～11月上旬(予定)

担当ブロック:名古屋ブロック

大会長 石田 和人(名古屋大学)

副大会長 野嶋 一平(名古屋大学)

準備委員長 野々垣 聡

(愛知県青い鳥医療療育センター)

運営局長 長谷川 隆史(中部労災病院)

学術局長 高松 泰行(東名古屋病院)

事務局長 井上 倫恵(名古屋大学)

大会事務局 名古屋大学 医学部保健学科

理学療法専攻内

〒461-8673

名古屋市東区大幸南一丁目1番20号

理学療法は、何らかの物理刺激を与え、それによって生ずる生体反応を利用して治療をおこなう行為であり、その本質については、リハビリテーションや介護とは別次元で論ずる必要があります。第26回愛知県理学療法学会大会では、理学療法の本質を基にした新たな試みやその展開に関する講演を企画しています。また、未来の理学療法につながるであろう研究のトピックスや今後の国際化の流れを予想したトピックスなどの準備も進めていく予定です。さらに、若手理学療法士の研究活動が少しでも活性化する方策についても取り入れていきたいと考えております。

詳細は、NPO 法人愛知県理学療法学会ホームページ(<http://www.aichi-npopt.jp>)にて、随時公開していきます。

### ◎平成28年度

### 業務推進部 第1回研修会のご案内

【主 催】公益社団法人 愛知県理学療法士会 職能局業務推進部

【新プロ認定単位および履修ポイントについて】

- ・新人教育プログラム：なし
- ・認定理学療法士：教育・管理理学療法専門分野(臨床教育)(管理・運営)
- ・専門理学療法士：教育・管理理学療法専門分野

【日 時】平成28年6月18日(土)

14:00～17:00(受付開始13:30)

【会 場】あいち福祉医療専門学校(金山総合駅南口から徒歩5分)

【テーマ】『理学療法(士)のこれまでと、これから。』

～とある理学療法士のつばやき・・・臨床・教育・管理・未来～

【講 師】青木 一治 先生(NPO 法人愛知県理学療法学会 理事長、名古屋学院大学)

【内 容】先生の長年の経験から「臨床、教育、管理、療法士の将来など」について、先生の知見や思いをダイレクトに、若い世代から中堅、管理職に従事されている方まで幅広い世代にむけてご講演いただきます。

【対 象】理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、養成校学生 等

【定 員】80名(先着順、定員に達し次第締め切り)

【参加費】無料

◎当日、愛知県理学療法士会会員の方は会員カードをご持参ください。

【申し込み期間】

平成28年4月18日(月)

～平成28年6月15日(水)

【申し込み先】

E-mail: [aptagyoumu@hotmail.co.jp](mailto:aptagyoumu@hotmail.co.jp)

【申し込み方法】

以下の項目を明記して申し込みください。

件名:業務推進部第1回研修会申し込み

記入項目:①氏名 ②貴施設名、所属・部署

③職種 ④返信連絡先E-mail

※受信確認後、3日以内にE-mailにて連絡させていただきます。

※返信許可するように、受信拒否解除等の設定の変更をお願いします。

【問い合わせ先】

医療法人孝慈会 老人保健施設ラ・ファミリア  
リハビリテーション課 石田 悦二

TEL (052) 384-5411

こちらからの返信が4日以上無い場合は、メールが正しく届いていない可能性があります。

お手数ですが、上記問い合わせ先まで電話でご連絡をお願いします。

◎平成28年度  
業務推進部 第2回研修会のご案内

【主催】公益社団法人 愛知県理学療法士会 職能局業務推進部

【新プロ認定単位および履修ポイントについて】

- ・ 新人教育プログラム：
  - 第1部 (C-7 士会活動・社会貢献)
  - 第2部 (C-1 神経系疾患の理学療法)
  - 第3部 (C-5 地域リハビリテーション)
- ・ 認定理学療法士：教育・管理理学療法専門分野 (管理・運営)
- ・ 専門理学療法士：教育・管理理学療法専門分野

【日時】平成28年7月23日(土)

14:00～17:00 (受付開始13:30)

【会場】あいち福祉医療専門学校 (金山総合駅南口から徒歩5分)

【テーマ】『リハビリテーション専門職の職域と社会保障制度』

第1部 医療保険制度の概要とリハビリテーション

講師：鳥山 喜之 先生

(公益社団法人愛知県理学療法士会 代表理事)

第2部 障がい児・者における制度とリハビリテーション

講師：松野 俊次 先生

(豊田市こども発達センター)

第3部 介護保険制度とリハビリテーション

講師：藤田 正之 先生 (医療法人仁医会)

【内容】新人から中堅、管理職に従事されている方まで幅広い世代のリハビリテーション専門職を対象に、自分の従事している以外の職域についても理解を深め、さらにそれぞれの制度を関連付けて理解できるよう、各制度の仕組み、リハビリテーション専門職として知っておきたいポイント、トピックスなどを、解りやすくご講義いただきます。

【対象】理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、養成校学生 等

【定員】80名 (先着順、定員に達し次第締め切り)

【参加費】無料

※第1部～第3部を通してご参加ください。

◎当日、愛知県理学療法士会会員の方は会員カードをご持参ください。

【申し込み期間】

平成28年6月20日(月)

～平成28年7月20日(水)

【申し込み先】

E-mail : aptagyoumu@hotmail.co.jp

【申し込み方法】

以下の項目を明記して申し込みください

件名：業務推進部第2回研修会申し込み

記入項目：①氏名 ②貴施設名、所属・部署

③職種 ④返信連絡先E-mail

※受信確認後、3日以内にE-mailにて連絡させていただきます。

※返信許可するように、受信拒否解除等の設定の変更をお願いします。

【問い合わせ先】

医療法人孝慈会 老人保健施設ラ・ファミリア

リハビリテーション課 石田 悦二

TEL (052) 384-5411

こちらからの返信が4日以上無い場合は、



メールが正しく届いていない可能性があります。

お手数ですが、上記問い合わせ先まで電話でご連絡をお願いします。

### ◎平成28年度 NPO法人愛知県理学療法学会 第1回研修会のご案内

日 時：平成28年6月19日（日）  
10：30～16：10（受付開始10：00）  
会 場：名古屋国際会議場  
1号館4階 会議室141,142  
テーマ：「脳卒中片麻痺に対する理学療法 up to date」  
プログラム：  
講演1：  
大畑光司先生  
（京都大学医学部人間健康科学科 PT）  
「片麻痺患者に対する歩行再建－運動学習方  
策と装具、ロボットの補助のあり方－」  
講演2：  
松尾篤先生  
（畿央大学健康科学部理学療法学科 PT）  
「脳卒中後の運動障害に対するニューロリハビ  
リテーション」  
申 込：不要（直接会場へお越しください）  
参加費：無料  
お問い合わせ  
名古屋市立大学病院リハビリテーション部  
山下 TEL：052-851-5511（病院代表）

### ◎専門領域研究部 研究活動支援セミナーのお知らせ

日 時：平成28年9月11日（日）  
テーマ：「Rによる統計解析」  
講 師：対馬栄輝先生（弘前大学医学部保健学科 理学  
療法士）  
問い合わせ先：TEL：052-878-3711  
相生山病院リハビリテーション科 村瀬政信  
\*申込方法などの詳細は、5月上旬にNPO法人愛知県  
理学療法学会ホームページにてお知らせします。

### 愛知県開催の理学療法士講習会のお知らせ

\*愛知県では、平成28年度に以下の理学療法士講習  
会5件が開催されます。  
\*申込方法などの詳細は、協会ホームページのマイ  
ページからご確認ください。

### 1) 理学療法士講習会（基本編・理論） 「動画を用いた動作分析」

日 時：平成28年6月25日（土）  
会 場：豊橋創造大学  
新人教育プログラム単位：  
C-2 運動器疾患の理学療法  
履修ポイント：  
基礎（ひとを対象とした基礎領域）  
神経（脳卒中）  
運動器（運動器、スポーツ理学療法）  
セミナー番号：10365

### 2) 理学療法士講習会（基本編・理論） 「脳卒中片麻痺者における体幹機能と バランス能力のとらえ方」

日 時：平成28年7月3日（日）  
会 場：中部リハビリテーション専門学校  
新人教育プログラム単位：  
C-1 神経系疾患の理学療法  
履修ポイント：神経（脳卒中）  
セミナー番号：10366

### 3) 理学療法士講習会（基本編・理論） 「運動学に基づく臨床推論の基本 －CKC (Clinical-Kinesiological Conference) による症例検討－」

日 時：平成28年7月31日（日）  
会 場：中部リハビリテーション専門学校  
新人教育プログラム単位：  
C-1 神経系疾患の理学療法  
履修ポイント：  
基礎（ひとを対象とした基礎領域）  
神経（脳卒中）  
教育管理（臨床教育）  
セミナー番号：10367

**4) 理学療法士講習会（基本編・理論）**  
**「脊髄損傷の病態理解と基本アプローチ」**

日 時：平成28年11月13日（日）

会 場：中部労災病院

新人教育プログラム単位：

C-1 神経系疾患の理学療法

履修ポイント：

神経（脊髄障害）

セミナー番号：10368

**5) 理学療法士講習会（基本編・技術）**  
**「関節可動域制限に対する**  
**治療手技の基本（股関節編）」**

日 時：平成28年11月27日（日）

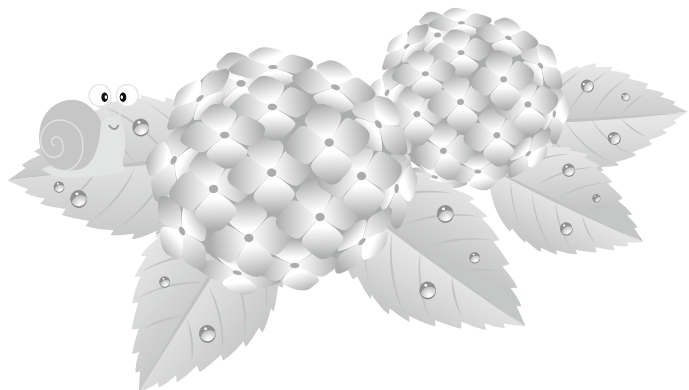
会 場：中部リハビリテーション専門学校

新人教育プログラム単位：C-2 運動器疾患の理学療法

履修ポイント：

運動器（運動器、切断、スポーツ理学療法、徒手理学療法）

セミナー番号：10369



## その他の研修会

### ◎AKA－博田法 紹介コース

日 時：平成28年6月26日（日）  
9：30～12：30（受付9：00～）  
内 容：AKA－博田法の紹介  
講 師：日本AKA医学会理学・作業療法士会認定：指導者1名、他指導スタッフ数名  
会 場：東海医療科学専門学校（<http://www.tokai-med.ac.jp/kagaku/access/>）  
名古屋市中村区名駅南2-7-2（名古屋駅から徒歩13分）  
受講費：4,000円  
定 員：27名（先着順：理学療法士・作業療法士のみ）  
申込方法：

必要事項を明記しPCメールまたは葉書・FAX  
でお申し込み下さい。携帯電話からのメールは  
ご遠慮下さい。

件 名：AKA紹介コース 申し込み

記入事項：①氏名 ②勤務先 ③連絡先 ④職種

申込み先・問合せ先：

E-mail [aka\\_aichi@yahoo.co.jp](mailto:aka_aichi@yahoo.co.jp) 赤羽が対応  
〒467-8622

名古屋市瑞穂区弥富町字蜜柑山1-2

名古屋市総合リハビリテーションセンター

萩原 康仁 宛

FAX 052-835-3724

※お申込み確認後、参加決定しましたら折り返し  
入金先を案内させていただきます。

締 切：平成28年6月19日（日）定員になり次第締  
め切らせていただきます

主 催：日本AKA医学会理学・作業療法士会

その他：詳細は当会ホームページでも確認できます。  
<http://akaptot.com/>

### ◎第23回日本赤十字 リハビリテーション協会研修会

日 時：平成28年7月2日（土）  
10:00～16:30（9:30～受付）  
内 容：脳卒中後片麻痺患者の歩行再建

－評価とトレーニング－

講 師：大畑 光司 先生

（京都大学人間健康科学系専攻）

会 場：名古屋第二赤十字病院

（名古屋市昭和区妙見町2番地9）

受講費：6,000円

定 員：80名（予定）

申込先：日本赤十字リハビリテーション協会

（研修部担当理事：白石浩）

締 切：平成28年6月27日

主 催：日本赤十字リハビリテーション協会（日本理学  
療法士協会生涯学習ポイント：5ポイント付与）

### ◎臨床で迷わなくなる触診セミナー

日 時：平成28年7月3日（日）

10：00～16：00

内 容：i.解剖の大切さを実感する：

解剖学的な骨のイメージが必要なことの実感

ii.触診が上達する5つのコツ：

・肩甲骨の解剖・触診・肩峰・下角

iii.腸骨の解剖・触診：

・PSISの触診・腸骨稜の触診

iv.脊柱のランドマークの見つけ方

講 師：IAIR認定インストラクター 大塚 久

（国際統合リハビリテーション協会・理学療法士）

会 場：名古屋駅周辺で調整中

受講費：7,900円

定 員：40名

申込先：IAIR東海 国際統合リハビリテーション協会  
ホームページ

もしくは [iair.tokai@gmail.com](mailto:iair.tokai@gmail.com) アドレスまで



\*全額返金保証付きです

URL：<http://iairtokai.jp/fe-touch/>

締 切：定員になり次第締め切り

主 催：国際統合リハビリテーション協会

## ◎第6回 動作解析と運動学実習

日 時：2016年8月26日（金）～8月27日（土）

内 容：リハビリテーション医療において、治療対象は動作であることが多く、治療方針の決定や治療効果の判定には定量的に動作を評価する必要があります。しかし、臨床では観察により動作を評価していることが殆どです。

本講習会では、動作を定量的に評価するための基礎知識、具体的な機器の使い方、データから何がわかるか、データの読み方を、講義と実習を通して学んで頂きます。具体的には、筋力、麻痺、歩行、運動学習をテーマにした内容です。

講 師：寺西利生（藤田保健衛生大学）

田辺茂雄（藤田保健衛生大学）

大塚 圭（藤田保健衛生大学）

吉澤正尹（快適生活総合研究所）ほか

会 場：藤田保健衛生大学 医療科学部7号館

（リハビリテーション学科棟）

受講費：20,000円（2日間の昼食込み）

定 員：先着30名

申込先：下記URLから申し込んで下さい

[http://reha-fhu.umin.jp/k\\_annai.html](http://reha-fhu.umin.jp/k_annai.html)

締 切：定員に達し次第締め切り

主 催：藤田保健衛生大学医療科学部リハビリテーション学科卒業後研修会

協 賛：東名ブレース株式会社

後 援：公益社団法人愛知県理学療法士会、NPO法人愛知県理学療法士学会、日本臨床歩行分析研究会、愛知県作業療法士会

その他：専門理学療法士制度ポイント認定（申請中）

## ◎徒手療法習得塾 きど塾

日 時：2016年9月25日（日）

10：00～16：00

内 容：スポーツ競技で発生するアライメント異常と徒手療法による改善法

（スポーツ動作座学 → 脊柱・股関節等 機能解剖座学 → 触診実技 → 徒手療法実技）

・スポーツ動作は偏った運動の繰り返しです。当然、筋の発達にも偏りが生じるため、障害を招く一因となることが考えられます。きど塾ではそういった場合の改善法を徒手療法（脊柱矯正手技、骨盤矯正手技、股関節関節矯正手技など）を交えて実技指導します。実技9割の超実践セミナーです。

講 師：木戸健一郎（理学療法士 & 整体師）他スタッフ数名

会 場：Ken-整体研究所

名古屋市中区富士見町13-19 八木ビル303

・下記URLで確認可能です

<http://www.kidojyuku-pt-powerup.com/> アクセス-申し込み等/

受講費：15,000円

定 員：8名（理学療法士 作業療法士）

申込先：①info@kido-medi.com

②下記URLからも申し込みが可能です。

<http://www.kidojyuku-pt-powerup.com/> セミナー案内-申し込みページ-会則/

締 切：8月31日（水）

（メールor電話にて、お名前・所持資格・所属・連絡先をお知らせください。3日以内に以降手続きの為の返信または連絡をさせていただきます

\*応募多数の場合、やむなくお断りをさせていただきますこととごめじます。ご了承ください。）

主 催 きど塾セミナー事業部

## ◎第21回日本ペインリハビリテーション学会学術大会

日 時：2016年10月29日（土）

～10月30日（日）

テーマ：慢性痛対策におけるリハビリテーション戦略

大会長：松原貴子（日本福祉大学健康科学部・教授）

会 場：名古屋国際会議場 白鳥ホール

〒456-0036

名古屋市熱田区熱田西町1番1号

参加費：一般10,000円 学生1,000円

学術大会Hp: <http://painreha.com>

主催：一般社団法人 日本ペインリハビリテーション  
学会

演題募集期間：

2016年5月23日（月）～7月24日（日）

学術大会HPより演題登録を行ってください。

## ◎合同会社 gene 主催セミナー①

『訪問リハビリテーション入門』

日 時：2016年5月8日（日）

10：00～16：00（受付9：30～）

内 容：■講義概要

体系化されておらず、制度等理解し辛い部分が多い「訪問リハビリテーション」について多くの悩みを抱えている方が多数いらっしゃるかと思います。

皆様に「訪問リハビリテーション」について少しでもご理解いただけるようお話いたします。

■講義内容

- ・訪問リハビリにおける評価とその考え方
- ・訪問リハビリにおけるリスク管理とそのマネジメント
- ・訪問リハビリに関する諸制度

講 師：張本浩平（株式会社 gene 代表取締役・理学療法士）

会 場：今池ガスビル7階A会議室

受講費：12,500円（税込）

定 員：60名

申込先：株式会社 gene ホームページよりお願い致します。

締 切：定員になり次第締め切り

主 催：株式会社 gene（愛知県士会後援依頼申請中）

## ◎合同会社 gene 主催セミナー②

『脳画像を理解するための脳の機能解剖と脳画像の

基礎知識～脳画像を理解するために習得すべきこと～』

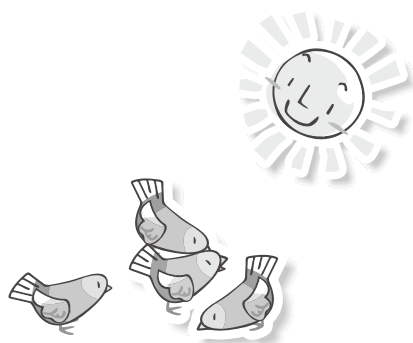
日 時：2016年6月12日（日）

10：00～16：00（受付9：30～）

内 容：■講義概要

脳画像を臨床で活かすためには、脳解剖学の基礎ならびに脳画像の基礎を理解し、その上で脳画像をみる必要があります。

本セミナーでは脳画像を活用したいけれどもどのようにみたらいいのかわからないというビギ



ナーの方を対象として、脳解剖学的基礎知識と、臨床で使用される各種脳画像の基礎知識を説明します。

「疾患は？」と聞かれ、「脳梗塞です。」あるいは「脳出血です。」と答え、「病巣は？」と聞かれて「えーと、どこだったかな？」と言うような脳を意識しないセラピストからは卒業しましょう。

評価と介入は脳を知ることにより具体化し、その精度が格段に上がり得るものです。

今、観察される現象がどのような脳機能の障害により生じているのか、常に意識した介入をしましょう。

本研修会終了後には、自分の評価結果と介入根拠が脳画像所見から説明でき得るか、気になって、いつの間にか脳画像をみに行く、それが習慣化して、画像所見を確認する、そのような脳を意識した脳卒中リハビリテーションを実践するきっかけを作るセミナーにしたいと思います。

講師：阿部浩明先生

(財団法人広南会広南病院リハビリテーション科総括主任・理学療法士)

会場：電気文化会館5階イベントホール

受講費：12,500円(税込)

定員：120名

申込先：株式会社geneホームページよりお願い致します。

締切：定員になり次第締め切り

主催：株式会社gene(愛知県士会後援依頼申請中)

が基準として紹介されている。しかしながら、脳梗塞と脳出血の回復プロセスが異なることや、くも膜下出血の術後や脳腫瘍の術後管理に関しては、脳卒中リハビリテーション全般のガイドラインでは対応しきれない特異性要因が存在する。一例として、急性期脳梗塞は収縮期血圧上限が200mmHg前後であるとされるのに対し、脳出血では血管が脆弱なため2週程度では160mmHg、術直後は150mmHg程度とされ大きく異なる。また、術式やドレナージの処置、損傷部位によっても適宜対応を変えていく必要がある。

ここでは、理学療法・作業療法の処方上、頻度の多い脳外科手術例を紹介し、その対応の仕方をまずは、リスク管理、つぎに評価する上での工夫などを紹介し、現場をよく知る参加者とともに思考の活性化を目指す勉強の場にしていこうと考えている。

講師：高見彰淑先生

(弘前大学大学院保健学研究科健康支援科学領域障害保健学分野准教授・理学療法士)

会場：今池ガスビル7階B会議室

受講費：12,500円(税込)

定員：70名

申込先：株式会社geneホームページよりお願い致します。

締切：定員になり次第締め切り

主催：株式会社gene(愛知県士会後援依頼申請中)

### ◎合同会社gene主催セミナー③

『中枢神経疾患のリハビリテーションに取り組む

セラピストのための基本知識 ～脳外科術後患者を

中心としたリスク管理、評価手法の実際～』

日時：2016年6月19日(日)

10:00～16:00(受付9:30～)

内容：脳卒中リハビリテーションとくに、急性期においてはリスク回避に関し、ガイドラインが散見され、血圧管理や酸素飽和度、心電図所見など

### ◎合同会社gene主催セミナー④

『肩関節拘縮の見方と運動療法』

日時：2016年6月25日(土)

10:00～16:00(受付9:30～)

内容：■ねらい

肩関節の治療は、セラピストにとって難渋しやすい関節の一つです。そのため、思うように肩関節の痛みや可動域制限を改善できないセラピストは多いかと思えます。セミナーでは、これ

までの肩関節の治療成績よりも良い結果が出せることをねらいとします。

#### ■講義概要

肩関節拘縮が運動時痛と可動域制限といった機能障害を引き起こす根拠を、解剖学と機能解剖学的観点から理解します。その上で、スキルの高い評価を行うと、拘縮の原因が明らかとなります。その結果、適切な運動療法を行うことが可能となります。

運動療法では、リラクゼーション、ストレッチング、癒着剥離操作などのテクニックを習得します。決して強い力は必要ありません。肩甲窩と上腕骨頭の三次元的な位置関係をイメージすることは、少々難しい面がありますが、これが理解できれば治療成績は飛躍的によくなると思います。若手の先生を対象にセミナーを行います。

#### ■プログラム

- ・午前が座学、午後が実技になります。座学では、多くの情報を書き込んでください。
- ・実技では、肩関節を露出しやすい服装での参加をお願いします。主要な解剖学的部位にトレースをします。

講師：赤羽根良和先生（さとう整形外科・理学療法士）

会場：イオンコンパス名古屋駅前会議室  
（ロータスビル）5階RoomA+B

受講費：12,500円（税込）

定員：60名

申込先：株式会社geneホームページよりお願い致します。

締切：定員になり次第締め切り

主催：株式会社gene（愛知県士会後援依頼申請中）

### ◎合同会社gene主催セミナー⑤

『圧迫骨折の病態の理解とそのアプローチ』

日時：2016年6月26日（日）  
10：00～16：00（受付9：30～）

内容：■講義概要

骨粗鬆症性圧迫骨折は高齢者に多い骨折の一つである。

まずは、セラピストが知っておかなければならない骨粗鬆症について理解し、圧迫骨折の基礎の基礎について説明します。

その上で圧迫骨折の分類や発症機序、さらに外固定後からの運動療法まで解説します。

また、ADL指導も重要なため、ベッドサイドでの起居動作のコツもお伝えします。

実技では、圧迫骨折の骨癒合後から行うべきストレッチングを実施します。

講師：赤羽根良和先生（さとう整形外科・理学療法士）

会場：名古屋国際会議場2号館3階会議室232+233  
受講費：12,500円（税込）

定員：60名

申込先：株式会社geneホームページよりお願い致します。

締切：定員になり次第締め切り

主催：株式会社gene（愛知県士会後援依頼申請中）

### ◎合同会社gene主催セミナー⑥

『脊柱の単純X線の読影と臨床への応用』

日時：2016年7月10日  
（日）10：00～16：00（受付9：30～）

内容：二足歩行を獲得した人類は、一番高い場所に一番重要な頭部（脳）が位置しており、脊柱はその脳を支えています。脊柱の可動性の減少、支持性の低下は姿勢変化に関与し、その個人の動作や生活に影響を与えます。また、腰痛の約8割は明確な原因が不明であると言われてい

ます。  
単純X線やMRIで骨の変形や椎間板の変性が判明したところで、実際の臨床像と一致しないことの方が多く、局所の状態だけを観察していても病態は掴めません。変性疾患において、単純X線を確認する意味があるのか？という疑問さえ浮かび上がります。

本講義では、単純X線からどのような情報を得られるのか？それを基にどんな理学所見が確認できるのか？さらに、治療への応用について私なりの解釈で説明していきます。

講師：岡西尚人先生

(平針かとう整形外科リハビリテーション科理学療法室 室長・理学療法士)

会場：IMYホール6階第3会議室

受講費：12,500円(税込)

定員：60名

申込先：株式会社geneホームページよりお願い致します。

締切：定員になり次第締め切り

主催：株式会社gene(愛知県士会後援依頼申請中)

### ◎合同会社gene主催セミナー⑦

『リハスタッフのための薬剤の基礎知識』

日時：2016年7月18日(月・祝)

10:00～16:00(受付9:30～)

内容：■講義概要

リハスタッフに於ては学校教育の中にも臨床に出ても薬剤の知識を得る機会が非常に少ないと感じております。

そのためカルテの略語の理解や基本的な薬剤の作用機序もしくは、薬名など基本がなざりになっているのが現状と考えております。

このため今回、名古屋第二赤十字病院の整形外科病棟の薬剤師の先生にお願いし、リハビリ職種への薬剤の基礎知識の講習会を企画いたしました。

■講義内容

処方箋の読み方(ドイツ式・欧米式)

薬剤に関する略語・薬の調べ方

骨粗鬆症薬について

鎮痛剤について

鎮痛補助薬としての抗鬱薬・抗不安薬

降圧剤について

経口糖尿病薬について

血液凝固抑制剤について

以上の薬剤における作用機序をその病態と絡めて解説する。

講師：田宮真一先生(名古屋第二赤十字病院・薬剤師)

会場：名古屋市中小企業振興会館4階第3会議室

受講費：12,500円(税込)

定員：60名

申込先：株式会社geneホームページよりお願い致します。

締切：定員になり次第締め切り

主催：株式会社gene(愛知県士会後援依頼申請中)

### ◎合同会社gene主催セミナー⑧

『脳卒中片麻痺患者の歩行のみかた』

日時：2016年7月24日(日)

10:00～16:00(受付9:30～)

内容：脳卒中患者の歩行をどのような視点でみるか、問い直してみたいと考えています。

内反尖足の原因をどう考えるか、内反足はなぜ起こるのか、膝のロックングをコントロールするためにはどうすればよいのか、それはなぜか、麻痺側の骨盤が後退して股関節屈曲位で歩くのはなぜか、どうすればよいのか等々、提案してみたいと考えています。

脳のこと、筋の特性のこと、関節構造のこと、装具のこと、その他の要因についても目を向けて脳卒中患者の歩行を考え、その学習と関わり方について解説します。

講師：吉尾雅春先生

(千里リハビリテーション病院副院長・理学療法士)

会場：名古屋市中小企業振興会館7階メインホール

受講費：12,500円(税込)

定員：180名

申込先：株式会社geneホームページよりお願い致します。

締切：定員になり次第締め切り

主催：株式会社gene(愛知県士会後援依頼申請中)



## ◎合同会社 gene 主催セミナー⑨

『姿勢や動作のバイオメカニクスの分析』

日 時：2016年7月31日（日）

10：00～16：00（受付9：30～）

内 容：姿勢や動作は理学療法や作業療法の中心的課題であるにも関わらずその体系化は図られているとはいえない。評価には様々なものが考えられるが、バイオメカニクスの観点から観察・分析することはその再現性や理論の基盤から見ても重要であると考えられる。またその因果関係を考慮した治療戦略を考案することも同様に重要である。

本講義では、バイオメカニクスという評価にとっての大きな武器を有したうえで、運動学的戦略を持った治療分析と治療戦略について述べさせて頂く。講義の概要は以下のとおりである。

1. 身体重心観察方法と重力
2. 上半身質量中心と下半身質量中心
3. 足圧中心と床反力
4. 関節モーメント
5. 姿勢分析や動作分析の実際

について講義と実技を通して理解を深めていただけるような講義になれば幸いである。

講 師：福井勉先生

（文京学院大学保健医療技術学部学部長 教授・理学療法士）

会 場：名古屋国際会議場2号館2階会議室224

受講費：12,500円（税込）

定 員：60名

申込先：株式会社 gene ホームページよりお願い致します。

締 切：定員になり次第締め切り

主 催：株式会社 gene（愛知県士会後援依頼申請中）

## ◎合同会社 gene 主催セミナー⑩

『脳画像のリハビリテーションへの活用』

～画像から考える臨床症状とアプローチ～

日 時：2016年8月11日（木・祝）

10：00～16：00（受付9：30～）

内 容：中枢神経疾患においては、運動障害が観察される上肢や下肢に直接的な損傷があるわけではありません。

しかし、実際の臨床では運動学的所見の評価が中心になることが多く、損傷した脳そのものに眼を向けて治療プログラムを立案する事は多くない印象があります。

損傷した脳そのものを評価の対象に含める事、すなわち、脳画像情報を評価に取り入れる事とは、機能・能力的側面から得た情報を、脳機能を含めて解釈する事に他なりません。

この脳画像を評価に取り入れることで、評価結果の解釈における精度を高め、これまでのアプローチをより適切なものにすることが期待できます。

本セミナーでは、脳画像を活用する上で欠かすことのできない脳解剖学的基礎知識ならびに脳画像の基礎知識をコンパクトに整理し、自験例を多数提示して、具体的な臨床での脳画像の活用方法やリーズニングについて提示いたします。

講 師：阿部浩明先生

（財団法人広南会広南病院リハビリテーション科総括主任・理学療法士）

会 場：電気文化会館5階イベントホール

受講費：12,500円（税込）

定 員：60名

申込先：株式会社 gene ホームページよりお願い致します。

締 切：定員になり次第締め切り

主 催：株式会社 gene（愛知県士会後援依頼申請中）

## ◎合同会社 gene 主催セミナー⑪

『ダイナミックバランスコントロール』

重力に適応した姿勢制御能力の獲得と転倒予防』

日 時：2016年8月21日（日）

10：00～16：00（受付9：30～）

内 容：起立着座動作や歩行能力を獲得するためには、安定したバランス能力が要求される。

ただ単に重力に逆らって身体重心を移動させれば良いというものではない。動的場面におけるダイナミックなバランス制御は、重力と慣性力と支持基底面の関係を合目的に制御する必要がある。

これまでの動作訓練は、重力に打ち勝って目的動作を遂行するために関節運動を制御すること（フォームを作ること）に主眼が置かれていた。また、転倒予防の視点は、支持基底面内で身体重心の動揺を小さくするというものであった。しかし、動作場面ではダイナミックな姿勢制御が要求されるため、むしろ身体重心を積極的に加減速し、「運動の勢い」を利用した姿勢制御が必要となる。

この視点がこれまでの動作訓練の中には欠落していた。

「運動の勢い」と支持基底面とを制御し、重力環境に適応する姿勢制御能力の基盤は進化のプロセスの中で抗重力方向への積極的な伸展活動の中で獲得されてきた。

加齢変化や身体機能の障害により、この機能が失われる。姿勢制御のメカニズムは、ロボット工学や神経科学の発展により多くの事が明らかとなってきている。

本講習会では、ロボット工学や神経科学を基盤として、新たな試みとして「重力適応のための姿勢制御と治療アプローチの実際」について紹介をしたい。

講 師：石井慎一郎先生

（神奈川県立保健福祉大学保健福祉学部リハビリテーション学科教授・理学療法士）

会 場：名古屋市中小企業振興会館7階メインホール

受講費：12,500円（税込）

定 員：200名

申込先：株式会社 gene ホームページよりお願い致します。

締 切：定員になり次第締め切り

主 催：株式会社 gene（愛知県士会後援依頼申請中）



## 日本理学療法士協会からお知らせ

### 小川かつみ副会長自由民主党公認決定！

平成30年の医療・介護の同時改定をはじめとして、理学療法士を囲む環境は厳しいものがあり、その解決のためには政治活動は避けて通ることはできません。昨年12月22日、本会副会長の「小川かつみ」氏が、今年の参議院選挙の自由民主党の公認候補として正式決定しました。小川氏は以下の「政策」を掲げて、全国展開をしているところです。10万人余の会員が力を結集するときが来ました。

1. 障害をおもちの方々や高齢者、そしてご家族に寄り添い、その方々の想いを代表し、温もりのある社会を実現します。
2. 理学療法士をはじめとするリハビリ専門職が国民から信頼され、選ばれる専門職へ社会的評価を高めるための仕組みを作り、活動の場を広げます。
3. リハビリ医療の質を担保するために、理学療法士をはじめとする医療専門職の臨床能力・資質向上プログラムを制度化します。

## <会員の皆様へ事務局からのお知らせ>

### ◎平成28年度会費納入について

楽天カードにて会費を納入されている方は5月27日に引き落とし予定となっております。

ご準備ください。またその他にかたにつきましては4月下旬から5月上旬にかけては払込票をお送りいたします。払込票には使用期限があり、それ以後は使用できなくなります。お気を付けください。

自動的に毎年会費の支払いができる楽天カード登録をお勧めいたします。お手持ちの楽天カードを登録することも可能です。楽天カードをお持ちでない会員は日本理学療法士協会マイページよりお申込み・支払設定をしていただきますと支払更新手続きも自動で可能となります。

### ◎会員情報へのメールアドレス登録のお願い

愛知県理学療法士会では、会員向け情報の提供手段としてメール通信の運用を実施しております。会員の皆様には日本理学療法士協会マイページよりメールアドレスの登録をお願いします。(職場・個人どちらでも構いませんが、緊急連絡等もありますので、個人メールアドレスの登録をお願いします。また、携帯アドレスでは受信できない場合がありますのでご注意ください。)

### ◎所属先登録・変更のお願い

会員動向の正確な把握、通信経費節減等のため、所属施設をお持ちの会員の方は(非常勤の場合も)施設会員への登録をお願いします。また、職場の変更・異動、自宅住所等の変更も速やかに日本理学療法士協会マイページより登録変更をお願いします。特に入会時に所属施設の登録がされていない場合がありますので一度ご確認ください。

### ◎一般会員からの情報提供・ニュース投稿のお願い

地域支援活動・災害ボランティア活動など会員の皆様の活動は多岐にわたっております。事務局でも情報把握のため報告やニュースの投稿をお願いしたいと思っております。是非ご協力をお願いします。

会 員 動 向		
(平成28年1月1日～2月29日)		
総会員数 5067名(平成28年3月14日現在)		
施設会員	施設会員 4185名 (所属施設 767施設)	
自宅会員	自宅会員 882名	
新入会	8名	
県外異動	(他県→愛知県)	9名
県外異動	(愛知県→他県)	13名
復会	5名	
休会	37名	
退会	21名	





*Memo*

A large rectangular area enclosed by a dotted grey border, intended for writing a memo.



*Memo*

A large rectangular area enclosed by a dotted border, intended for writing a memo.

## ◀ 求人情報 ▶

## 医療法人信愛会

- ① 介護老人保健施設 おとわの杜
- ② 訪問リハビリテーション おとわの杜
- ③ デイケアセンター マチニワ
- ④ 訪問リハビリテーション マチニワ

- 所在地 ①・②〒441-0202 豊川市赤坂町東山12番地の1  
③・④〒442-0884 豊川市光明町一丁目19番地の10
- 電話番号 ①～④いずれも 0533-87-0111
- 募集人数 ①・③各3名 ②・④各2名
- 希望条件 ①～④いずれも 常勤：225,000円～350,000円（賞与：昨年実績 年4ヶ月）  
非常勤：1,300円（昇給有、交通費別途支給）  
※個別リハビリテーションの充実を図る為、スタッフ増員中  
※アイレクススポーツクラブ無料で利用可など福利厚生充実
- 担当者 事務長 中村
- ホームページ <http://www.shinaikai1936med.or.jp>

## 医療法人 善樹会 老人保健施設 ウエルネス守山

- 所在地 〒463-0057 名古屋市守山区中新4番31号
- 電話番号 052-793-7066
- 募集人数 2名
- 希望条件 非常勤
- 担当者 三島

## 咲楽リハビリ訪問看護ステーション

- 所在地 〒481-0002 北名古屋市片場大石47番地
- 電話番号 0568-26-5862
- 募集人数 若干名
- 希望条件 常勤または非常勤
- 担当者 土田

## 医療法人 陽和会 春日井リハビリテーション病院

- 所在地 〒480-0304 愛知県春日井市神屋町706番地
- 電話番号 056-888-0011
- 募集人数 若干名（事業拡大の為）
- 希望条件 常勤 勤務条件については当院の規定による
- 担当者 リハビリテーション科 大川内（オオカワウチ）
- ホームページ <http://www.geocities.co.jp/youwakai2003/>

---

公益社団法人  
愛知県理学療法士会ニュース

No.181

---

平成 28 年 (2016) 5 月 1 日 発行

---

発行所 愛知県理学療法士会

---

発行者 鳥山喜之

---

編集者 後藤亮吉

---

事務局 〒461-0001  
名古屋市東区泉1-12-35 1091ビル9F  
TEL・FAX (052) 972-6295  
〔HP〕 <http://www.aichi-pt.jp>  
(携帯電話からも閲覧できます)  
e-mail:office@aichi-pt.jp

---

印刷 不二印刷工業株式会社

---